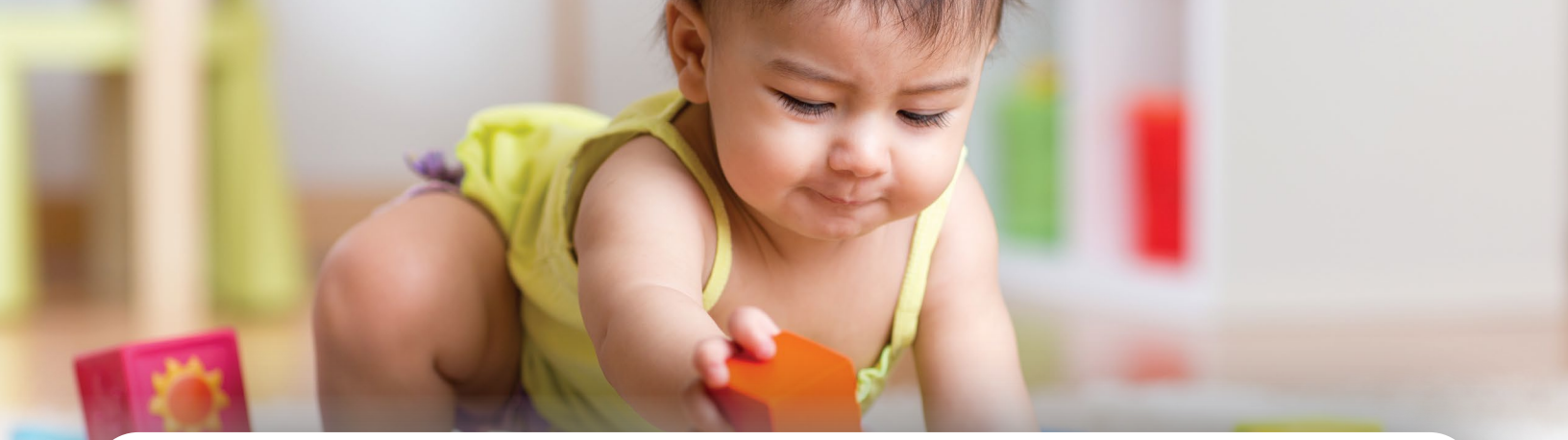

家族と子どもの成果要約

仕組みについて

子どもの成果要約プロセス

Child Outcome Summary（子どもの成果要約、COS）は、幼児期の支援を受ける子どもの成長を記録するためのデータを収集します。三つの成果に関する情報は、子どもが支援サービスを受け始める時と終了する時にまとめられます。

三つの主要な成果

成果の追跡

- ポジティブな社会性や対人関係のスキル
- 知識やスキルの習得と活用
- 適切な行動を用いた自己ニーズの満たし方

子どもの成長の評価者について

保護者と介護者の重要性

早期支援サービスでは、保護者や介護者が幼児の最も重要な教育者であると認識しています。保護者は常に積極的に関与することを推奨されています。保護者は自分の子どもについて最もよく理解しています。そのため、保護者の意見が必要です。

要約された情報の活用方法について

早期支援サービスの質を測る

要約された情報は、地域のプログラムや州のEarly Support for Infants and Toddlers（乳幼児のための早期支援、ESIT）チームに提供されます。これにより、幼児や家族に対する支援の効果を評価し、サービス改善に活用されます。また、州のAnnual Performance Report（年次業績報告書、APR）のデータとしても使用されます。APRは一般公開されています。

子どもの情報保護について

データのプライバシーを最優先

はい、お子様の情報は保護されます。報告されるのは要約データのみです。保護者やお子様の名前が、報告される要約データに紐づけられることはありません。これらのデータは、早期支援サービスの効果を示すために活用されます。

Washington State Department of
CHILDREN, YOUTH & FAMILIES

この出版物の別の形式または言語での無料コピーをご希望の場合は、DCYF有権者関係の (1-800-723-4831) までご連絡いただくか、communications@dcyf.wa.gov までメールでお問い合わせください。

DCYF PUBLICATION FS_0025 JA (03-2025) Japanese